第66期 中間株主通信

2026年3月1日より2026年8月31日まで





NEW

IH フライヤー 低油量タイプ（天ぷら仕様）

業務用総合厨房機器メーカー

株式会社マルゼン

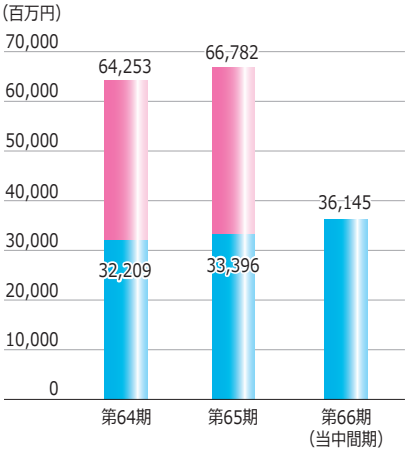
証券コード：5982

財務ハイライト（中間連結業績）

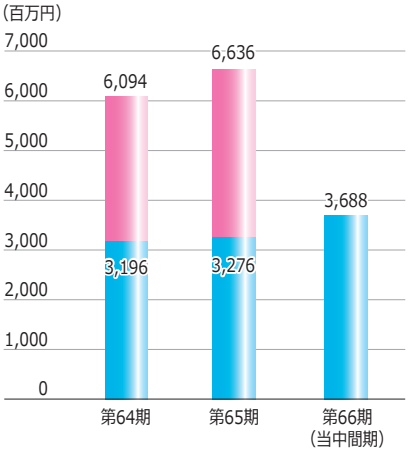
売上高	３６１億４５百万円	（前期比 108.2%）
営業利益	３６億８８百万円	（前期比 112.6%）
経常利益	４１億１４百万円	（前期比 112.8%）
中間純利益	２８億４１百万円	（前期比 110.2%）

中間期 通期

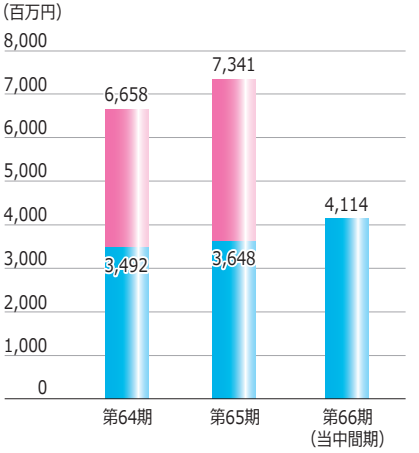
●売上高



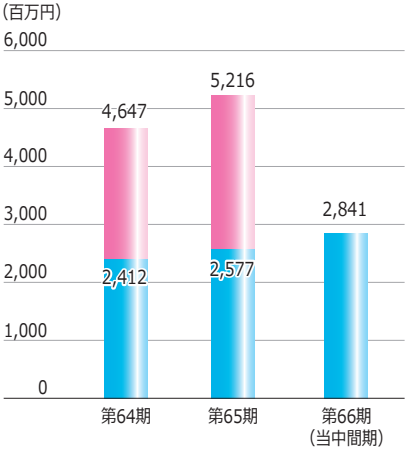
●営業利益



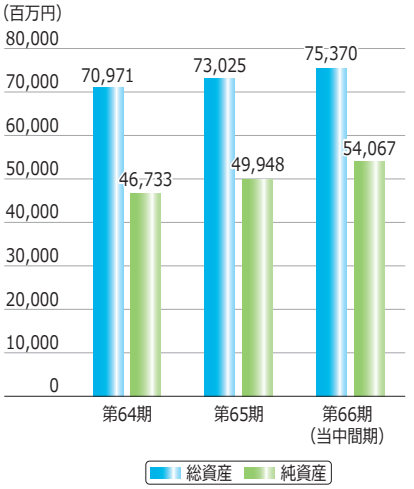
●経常利益



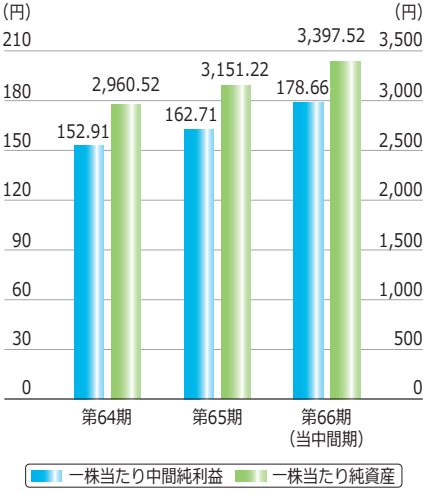
●当期純利益



●総資産／純資産



●一株当たり中間純利益／一株当たり純資産



株主の皆様へ

これからもお客様に
キッチンソリューションをお届けし、
フードサービス産業の発展に貢献してまいります。



代表取締役社長
渡辺　恵一

株主の皆様におかれましては、平素より当社事業につきまして格別のご高配を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、ここに当社第66期中間（2026年３月１日から2026年８月31日まで）決算が終了いたしましたので、事業の概況等をご報告申し上げます。

当中間期における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により緩やかな回復基調が続いたものの、中東情勢や自然災害、金融資本市場の影響等により依然として先行き不透明な状況が続いています。当社グループの主要顧客の一つである外食産業におきましては、消費者マインドに下げ止まりが見られる反面、物価上昇に伴う低価格志向は依然根強く、人手不足感も相まって中食産業を含めて業種業態によりその状況は様々で、予断を許さない状況が続いています。

このような状況の中、当中間期の売上高は、361億45百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益は36億88百万円（同12.6%増）、経常利益は41億14百万円（同12.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては28億41百万円（同10.2%増）となりました。なお、2027年2月期の連結業績予想につきましては、2026年４月10日付公表の「2026年２月期　決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当中間期のモデルチェンジ製品のご紹介

新製品情報はP5～6に掲載しています。

MODEL CHANGE

油ろ過機（2026年5月）

油の寿命を長持ちさせ、
油代を節減！
ろ過能力と耐久性が向上し
消耗品も削減！

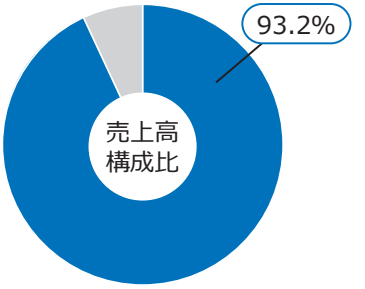


調理後の油をろ過することで油の寿命を長持ちさせます。食材の綺麗な揚げ上がりを保ち、商品価値をしっかりキープします。
モデルチェンジにより、従来品よりろ過能力と耐久性が向上し消耗品も削減できました。更に、オイルタンクに金属フィルターを採用することで、清掃性も向上しました。

部門別の状況

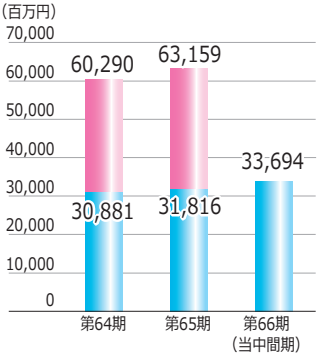
厨房部門





主たる事業の業務用厨房部門では、当社グループの多岐にわたる販売先業種・業態のお客様に対し、業界随一の豊富で多種多様なオリジナル製品の中で、高品質・高機能・低価格で安全性も高い厨房機器や、省エネ、作業環境の向上などにも貢献する厨房機器の提供、またサービスメンテナンス体制の強化等に積極的に取り組みました。その中で、外食チェーンや食品スーパーへの販売が引き続き堅調に推移し増収となりました。利益ベースにおきましては、原資材価格の高止まりや物流費など諸経費の上昇、および人的投資に伴う人件費の増加がありましたが、これを吸収して増益を確保しております。

以上の結果、売上高は336億94百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

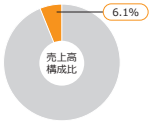


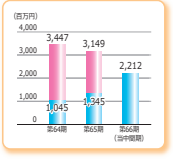
大型製パン機械部門



高速ミキサー

大型製パン機械部門では、国内外の製パンメーカーや異業種の各種食品工場に向けて拡販に取り組みました。大型案件の計上も加わった結果、売上高は22億12百万円（前年同期比64.4%増）となりました。

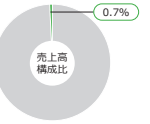


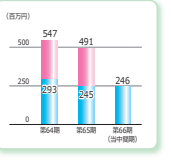


ビル賃貸部門



4物件を有する土地と資金の有効活用を目的としたビル賃貸部門の業績は計画通り推移し、売上高は2億46百万円（前年同期比0.3%増）となりました。





※部門別売上高構成比はセグメント間の内部売上高または振替高を含んで計算しています。

トピックス

2026年８月20日、
マルゼン初の海外生産会社 設立を発表しました。

マルゼンの新しい工場は タイ

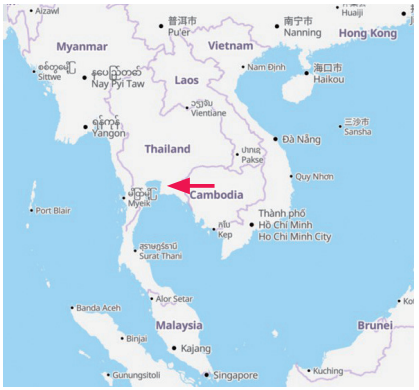
ASEAN諸国の経済の中心であるタイに新たな製造拠点を設立し、海外規格に対応した現地製造体制を確立します。

バンコクに近接した工業団地

港／空港と首都バンコクの中間に位置するサムットプラーカーン県の工業団地に工場建設を予定しています。

すべてはお客様のために

日本で培った品質管理体制と、ものつくりノウハウを移管してお客様に喜んで頂けるよう進めると同時にタイの企業市民として地域に貢献できるよう取り組んでまいります。



© OpenStreetMap contributors Data available under ODbL


予定地：2028年４月稼働（予定）

「FOOMA JAPAN 2026」へ出展

2026年６月　東京ビッグサイト

「FOOMA JAPAN」は、来場者数６万人を超える、食品機械を中心とした世界最大級の展示会です。
本年も、大型製パン機械部門のフジサワ・マルゼンと共同で出展し、製パン製菓工場向けの機器やベーカリー店舗向け、食品工場向けの機器等も展示しました。また、昨年より続々と登場している新製品を一堂に展示し、多くのお客様にお立ち寄りいただきました。







新製品ご紹介

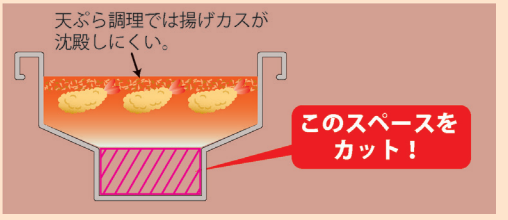
今年度も、続々と新製品を開発し、新発売しています。



IHフライヤー低油量タイプ 天ぷら仕様

（2026年７月新発売）

揚げカスが沈殿しにくい天ぷら調理においては、油槽底部に揚げカスを溜めるクールゾーンが不要となるためこのスペースをカット。より低油量になりました。頻繁に油交換を行う天ぷら調理に最適です。

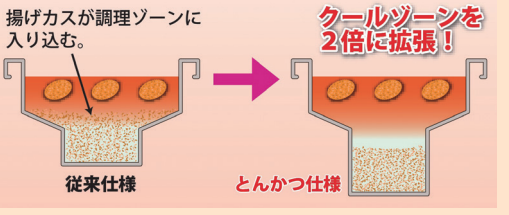




IHフライヤー低油量タイプ とんかつ仕様

（2026年３月新発売）

揚げカスが大量に発生する調理に最適です。クールゾーンを従来の２倍に拡張することで大量の揚げカスを収容できるため、揚げカスが調理ゾーンで加熱され続けることによる油の酸化と焦げ臭さを抑え、さらにカス受けの清掃頻度も低減できます。





スーパースチーム 大型タイプ 逆扉仕様

（2026年４月新発売）

厨房レイアウトや作業フローに合わせて通常扉、逆扉をご注文時にお選びいただけます。
今回新たに大型タイプも対応致しました。
厨房レイアウトや作業フローに合わせた機種選定の幅が更に広がり、スチコン調理の作業効率が大幅に向上します。



IHフライヤー 低油量タイプ
着脱式 自動開閉蓋（オプション）

（2026年３月新発売）

フライカゴが下降すると自動でフタが閉じ、調理終了時はリフトアップに合わせて自動でフタが開きます。
調理時はフタが油跳ねや油煙の拡散を抑え、火傷の危険性を軽減するとともに店内へ油の匂いの充満を防止します。また、フタが保温性を高めるため、待機時や調理時の消費電力を節減するとともに調理時間も短縮できます。

連結財務諸表

連結貸借対照表（要約）

単位：百万円

科　目	当中間連結会計期間（第66期）2026年8月31日現在	前連結会計年度（第65期）2026年2月28日現在
資産の部		
流動資産	54,565	54,554
固定資産	20,804	19,994
有形固定資産	16,320	15,644
無形固定資産	61	46
投資その他の資産	4,422	4,303
資産合計	75,370	74,548
負債の部		
流動負債	18,111	19,071
固定負債	3,191	3,183
負債合計	21,302	22,255
純資産の部		
株主資本	56,428	54,683
資本金	3,164	3,164
資本剰余金	3,583	3,553
利益剰余金	54,632	52,931
自己株式	△ 4,953	△ 4,965
その他の包括利益累計額	△ 2,360	△ 2,390
純資産合計	54,067	52,292
負債・純資産合計	75,370	74,548

連結損益計算書（要約）

単位：百万円

科　目	当中間連結会計期間（第66期）2026年3月1日から2026年8月31日まで	前中間連結会計期間（第65期）2025年3月1日から2025年8月31日まで
売上高	36,145	33,396
売上原価	26,026	24,018
売上総利益	10,119	9,377
販売費及び一般管理費	6,431	6,101
営業利益	3,688	3,276
営業外収益	431	377
営業外費用	5	5
経常利益	4,114	3,648
特別利益	7	105
特別損失	0	14
税金等調整前四半期純利益	4,121	3,739
法人税、住民税及び事業税	1,367	1,173
法人税等調整額	△ 87	△ 11
四半期純利益	2,841	2,577
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,841	2,577

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

単位：百万円

科　目	当中間連結会計期間（第66期）2026年3月1日から2026年8月31日まで	前中間連結会計期間（第65期）2025年3月1日から2025年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,956	3,460
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,136	△ 526
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,142	△ 1,142
現金及び現金同等物の増加額（△減少額）	10,949	1,791
現金及び現金同等物の期首残高	20,549	23,847
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,499	25,638

ネットワーク

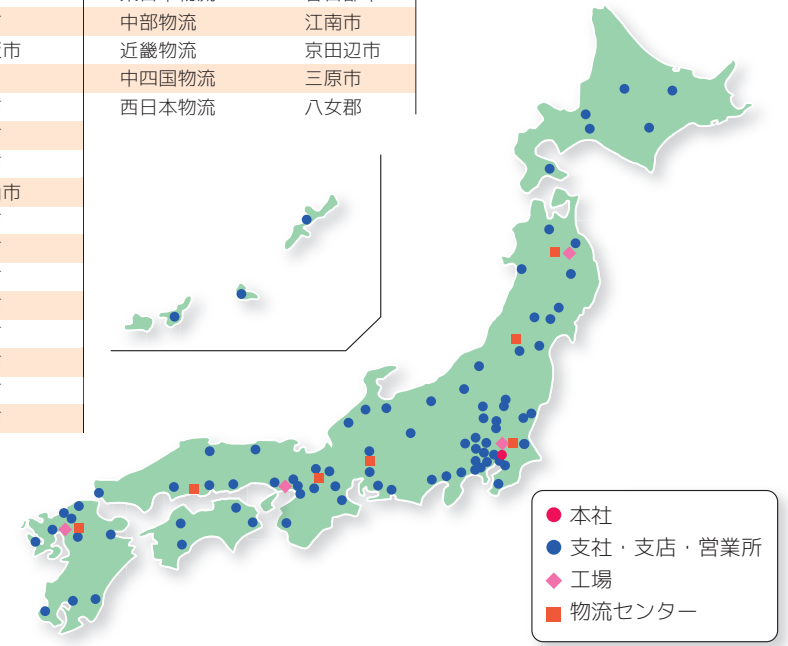
日本全国を網羅する営業所網

営業開発部	台東区
官　需	台東区
札　幌	札幌市
旭　川	旭川市
北　見	北見市
帯　広	帯広市
苫小牧	苫小牧市
函　館	函館市
仙　台	仙台市
青　森	青森市
八　戸	八戸市
盛　岡	盛岡市
秋　田	秋田市
古　川	大崎市
山　形	山形市
郡　山	郡山市
会　津	会津若松市
新　潟	新潟市
長　岡	長岡市
長　野	長野市
松　本	松本市
宇都宮	宇都宮市
小　山	小山市
群　馬	高崎市
首都圏ルート	台東区
東　京	台東区
首都圏サービス	台東区
渋　谷	渋谷区
新　宿	新宿区
品　川	品川区
池　袋	豊島区
江　東	江東区
足　立	足立区
吉祥寺	武蔵野市
立　川	立川市
大　宮	さいたま市
さいたま	さいたま市

熊　谷	熊谷市
千　葉	千葉市
船　橋	船橋市
木更津	木更津市
水　戸	水戸市
つくば	つくば市
横　浜	横浜市
相模原	相模原市
藤　沢	藤沢市
小田原	小田原市
静　岡	静岡市
三　島	駿東郡
山　梨	甲府市
名古屋	名古屋市
豊　橋	豊橋市
浜　松	浜松市
岐　阜	岐阜市
三　重	津市
金　沢	金沢市
富　山	富山市
福　井	福井市
大　阪	大阪市
豊　中	豊中市
東大阪	東大阪市
堺	堺市
京　都	京都市
滋　賀	守山市
奈　良	奈良市
和歌山	和歌山市
神　戸	神戸市
姫　路	姫路市
広　島	広島市
福　山	福山市
岡　山	岡山市
島　根	松江市
鳥　取	鳥取市
山　口	山口市

松　山	松山市
高　松	高松市
徳　島	徳島市
高　知	高知市
福　岡	福岡市
北九州	北九州市
久留米	久留米市
佐　賀	佐賀市
長　崎	長崎市
熊　本	熊本市
大　分	大分市
宮　崎	宮崎市
都　城	都城市
鹿児島	鹿児島市
沖　縄	宜野湾市
石　垣	石垣市
宮古島	宮古島市
海外事業課	台東区
研究開発センター	春日部市
北日本物流	十和田市
東北物流	南陽市
東日本物流	春日部市
中部物流	江南市
近畿物流	京田辺市
中四国物流	三原市
西日本物流	八女郡

連結子会社	
マルゼン工業株式会社	
東北工場	十和田市
首都圏工場	春日部市
九州工場	八女郡
株式会社フジサワ・マルゼン	
東京支店	台東区
東京支店北海道分室	札幌市
名古屋営業所	名古屋市
大阪支店	尼崎市
福岡営業所	福岡市
大阪工場	尼崎市
関連会社	
台湾丸善	台北市
マルゼン・タイ	バンコク



会社概要（2026年8月31日現在）

商　号	株式会社マルゼン
本社所在地	東京都台東区根岸二丁目19番18号
設　立	昭和36年3月
資本金	31億6,495万円
主な事業内容	業務用厨房機器の製造及び販売 管工事の設計・請負及び施工 業務用総合厨房システムの設計・請負・施工及び保守 厨房機器及び調理用機器の輸出入及び販売 損害保険代理業、ビルの管理及び賃貸、駐車場の経営 その他これらに付帯する一切の事業
建設業許可	国土交通大臣許可　管工事業（般－8）第14034号
事業所	本社、10支社、4支店、76営業所、7物流センター

役　員

代表取締役社長	渡辺　恵一
取締役副社長	渡辺　雄大
常務取締役	山野井　誠
常務取締役	箭内　隆
取締役	種村　浩樹
取締役	田中快之輔
取締役	君塚　浩二
社外取締役	中丸　康
社外取締役	矢部　孝治
社外取締役	菅沼　友子
常勤社外監査役	久野　敬之
社外監査役	棚橋　雅昭
社外監査役	鈴木三枝子



▲本社ビル

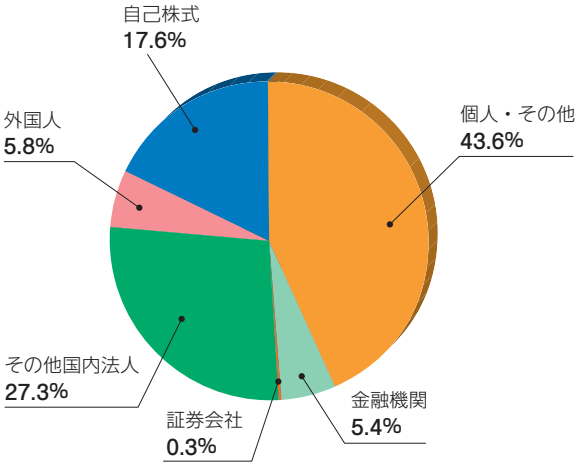
株式の状況（2026年8月31日現在）

- **発行可能株式総数**　65,000,000株
- **発行済株式総数**　19,780,000株／株主数10,011名
- **大株主（上位10名）**

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社マサトヨ	3,739	22.9
UH Partners 2 投資事業有限責任組合	1,344	8.2
渡辺　恵一	1,022	6.2
光通信KK投資事業有限責任組合	985	6.0
UH Partners 3 投資事業有限責任組合	694	4.2
株式会社エフティグループ	615	3.7
渡辺　雄大	521	3.1
石川しのぶ	463	2.8
マルゼン従業員持株会	460	2.8
株式会社日本カストディ銀行（信託E口）	391	2.4

※持株比率は自己株式（3,474千株）を控除して掲載しております。

所有者別分布状況



株主優待制度のご案内

当社では株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社事業へのご理解を深めていただき、当社株式を長期に保有していただける魅力あるものとするべく、下記の通り株主優待を実施しております。
毎年２月末日及び８月末日現在、株主名簿に記載又は記録された株主様のうち300株以上保有の株主様を対象として実施いたします。





優待内容

クオカードまたはジェフグルメカード（全国共通お食事券）を次の基準で年２回お送りいたします。

- ●300株以上1,000株未満所有の株主様に1,000円分のクオカード（年間ご優待額2,000円分）
- ●1,000株以上10,000株未満所有の株主様に3,000円分のジェフグルメカード（年間ご優待額6,000円分）
- ●10,000株以上所有の株主様に5,000円分のジェフグルメカード（年間ご優待額10,000円分）

株主メモ

決　算　期	毎年２月末日
定時株主総会	毎年５月
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目３番３号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目３番３号 みずほ信託銀行株式会社　本店証券代行部
お問い合わせ先	〒168-8507　東京都杉並区和泉二丁目８番４号 みずほ信託銀行株式会社　証券代行部 電話 0120-288-324（フリーダイヤル）

業務用総合厨房機器メーカー
株式会社マルゼン
東京都台東区根岸2-19-18　TEL03-5603-7111（代）
https://www.maruzen-kitchen.co.jp/